



本日の  
プログラム

## 北海道を取り巻く金融経済情勢

日本銀行札幌支店長 岡本宜樹 氏

### ロータリーの心、そして四無量心

地区ロータリー財団委員会カウンセラー 羽部大仁 氏

1年振りにお邪魔します。何度もお声掛けを戴き感謝申し上げます。札幌幌南ロータリークラブの羽部です。今日は出倉副会長から招聘を戴きお邪魔させて戴くご縁となりました。宜しくお願ひ申し上げます。

12年前家内が他界してこれではガバナーは務まりませんと私にガバナーをと声を掛けて戴きました塚原パストガバナーに連絡すると奥様がいなくてもガバナーを務めた方は沢山いると、暫くするとガバナーノミニーの決定の報告を受け、させていただくことになったと当時を思い出しております。

今日は「ロータリーの心、そして四無量心」副題に「ロータリー財団月間に想う」と題してお話をさせて頂きます。

扱、「ロータリーの心」とは、メンバー達が共通の目標に向かって協力し、社会に貢献することを促しています。詳しくは塚原先生にお聞きになられてください。

「ロータリーの四つのテスト」は皆様ご承知のロータリアン自身の行動指針です。言行はこれに照らしてから！

1 真実かどうか。2 みんなに公平か。3 好意と友情を深めるか。4 みんなのためになるかどうか。自らの行動規範として生活したいものです。

「ゴードン会長のイニシアティブ」は『世界に希望を生みだそう』の会長テーマを実行する三つの主要目標です。

1番目はメンタルヘルスの優先です。DEIの推進があります。

1 多様性 (Diversity)

2 公平性 (Equity)

3 包括性 (Inclusion)

の頭文字を取った言葉です。その目的は社会や組織において異なる人々が平等に参加し、尊敬され、公正な機会を享受できる環境を作り出すことです。併せて会員が心地良さを感じて参加できるクラブ作りが大切です。

2番目はバーチャル交換を通じた平和構築です。

ロータリー青少年交換プログラムは素晴らしい成果を上げています。それに伴いロータリー友情交換プログラムも良いプログラムです。

3番目ですが、女児のエンパワーメントは3年前のシャカール・メータ元会長年度から引き継がれているイニシアティブです。危機管理が近年大切な課題になってきています。パワハラ・セクハラなど、男性会員は特に気を付ける必要があります。

ロータリー財団についてアーチ・クランフRI会長の声掛けに始まった「世界で良いことをしよう」と26ドル50セントをスタートし、2021-22年度では総計4億3470万ドルで運営されています。余剰の1億ドルは次年度以降の投資に回されます。91%はプログラムと運営費に使われています。RIや財団職員の給与には使われていません。

「仏教の四無量心について」考えてみましょう。

仏教は慈悲と知恵の教えとも言われています。教えを聞くものは寛容で相手を大切にすることを学びます。捨無量心は、平等の心で偏見や差別を捨てることを言います。執着心を離れることを言います。私のことを一先ず置いて相手のためになるかを考えて行動するロータリーの心と一緒にです。これは超我の奉仕と一緒に感じて参りました。これを実践して平和で調和の取れた社会を築くことができるのです。

『右手を開いて財団に左手を開いて米山に』

本日はご清聴ありがとうございました。



■本日のロータリーソング

**奉仕の理想**

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー



CREATE HOPE  
in the WORLD